

資料3

令和2年度

嘉麻市立図書館事業計画表(案)

令和2年度 嘉麻市教育委員会 生涯学習課事業計画表(案)概要

【図書館係】

番号	アクションプラン 主要施策	アクションプラン 施策内容	アクションプラン 事業名	個別事業名	令和2年度事業計画						
					実施目標	実施時期/ 回数	事業内容	前年度からの課題	課題解決に向けての対策 (どのような方法で)	主な事業予算	関連事業 (関係機関)
1	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	① 図書館施設管理運営事業	図書館施設管理運営事業	施設・資料・図書館システムの適切な管理を行い、利用者が図書館を快適にかつ安心して利用できるようにする。	○4月～3月 ○移動図書館車の市内周回(現行43箇所)／2週間～1月に1回 ○図書館だよりの発行／月1回 ○図書館協議会／年5回	○施設の維持管理 ○計画的な資料の購入 ○図書館システムの管理運営 ○移動図書館車の運行 ○図書館だよりの発行 ○図書館協議会の開催	○図書館システムの更新時期を迎えるため、より効率的で効果的なシステム運用を検討する必要がある。 ○移動図書館車の運行について、運行コースや所要時間に改善点がみられるため、適切な運行計画について検討する必要がある。 ○図書館基本計画に基づき、公共図書館と学校図書館の双方の機能を充実させるための取組について検討する必要がある。	○図書館システムについては、令和2年度を更新予定として、より費用対効果の高いシステムの導入に向けて協議を行う。 ○市内各施設に対して運行希望を調査し、効果的な運行計画を策定する。 ○図書館基本計画について、今後の進め方を引き続き協議する。	図書館運営事業 総額 千円	—
2	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	① 図書館施設管理運営事業	図書館職員(図書司書)研修	図書司書のスキルアップを行い、図書館利用者へのサービスの向上を目指す。	○4月～3月 ○市内職員研修／年2回開催 ○意見交換会／年2回開催 ○県立図書館等主催研修参加／1人年2回程度参加	○公共図書館司書と学校図書館司書との合同研修会の開催 ○公共図書館司書と学校図書館の司書との意見交換会の開催 ○公共図書館職員の県立図書館主催研修会への参加要請	○市内研修については、公共図書館と学校図書館に関わる市内の図書館関係職員の子どもの読書活動を中心としたスキルアップが図られるような研修内容を検討することが必要である。 ○意見交換会については、公共図書館と学校図書館の連携事業を深めるために、スムーズな協議が図られるような準備作業を検討する必要がある。 ○県立図書館主催研修会の参加については、受講後に、職員全体で習得した知識や技術を共有できるように努めることが必要である。	○市内研修については、公共図書館と学校図書館の業務に役立つ研修内容を検討する。また、関係職員が参加しやすい開催時期や回数についても考慮する。 ○意見交換会については、学校図書館とのスムーズな協議が進められるよう、事前に協議事項について双方の検討・調整を行う。 ○県立図書館主催研修会の参加については、職員全体の情報共有が図られるように努める。	うち報償費 千円 うち旅費 千円	学校教育課 (各学校図書館)
3	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	② 読書活動推進事業	おはなし会	子どもたちに本に親しむ機会を提供することにより、子どもたちの読書習慣の涵養を図り、図書館の利用を促進する。	○5月～3月 ○乳幼児向けおはなし会／各館、月1回開催 ○児童向けおはなし会／各館、月1回開催 ○映画会／年1回開催	○乳幼児向けおはなし会の開催 ○児童向けおはなし会の開催 ○映画会の開催	○事業の効果的・効率的な開催方法について検討する必要がある。 ○PRを工夫することにより、より多くの方に興味をもっていただけるように働きかけをする必要がある。	○円滑な運営方法や年間の開催回数等について、適切に業務が遂行できるように検討を行う。 ○より多くの方に参加していただけるように、関係施設への周知を含めて、PR方法を工夫する。	読書活動推進事業 総額 千円	生涯学習課 社会教育係 こども育成課 子育て支援センター 読書ボランティア
4	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	② 読書活動推進事業	赤ちゃんタイム	乳幼児の読書推進活動をより活発に進めるため、市内各図書館で定期的に時間を設定し、図書館の利用促進を図る。	○5月～3月 ○各館、月1回開催	○乳幼児向けおはなし会と併せて、親子で布絵本等に触れるとともに、図書館職員や子育て支援センター職員が絵本や子育ての相談業務等を行う。	○子育て世代に読書活動を普及するために、他部署との連携強化を図りながら、この事業の周知を図ることが必要である。	○より多くの方に興味を持っていただけるように、事業のPR方法について工夫する。	—	こども育成課 子育て支援センター
5	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	② 読書活動推進事業	出張おはなし会(朝の読書活動含む)	子どもたちに本に親しむ機会を提供することにより、子どもたちの読書の習慣づくりを図り、図書館の利用を促進する。	○5月～3月 ○朝の読書活動支援、ブックトーク、出張おはなし会 市内小学校からの要望に応じ開催	○地域の保育所・小学校・中学校等における、絵本の読み聞かせやブックトークの実施	○市内各施設における自主的な読書活動に繋げるため、公共図書館司書と学校図書館司書を含め、市内各施設職員との連携強化を図ることが必要である。	○各施設との連絡・相談を綿密に行い、反省点を活かしながら、より充実した内容で実施できるようにする。	—	学校教育課 こども育成課 保育所(園)等
6	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	② 読書活動推進事業	ブックスタート事業	絵本を通して親子の心の触れ合う時間を提供し、住民の子育て支援と乳幼児期からの読書習慣を涵養することで図書館利用を促進する。	○4月～3月 ○月1回開催	○健康課が実施する4ヶ月健診に併せて、ブックスタート事業の意義の説明 ○絵本2冊を含むブックスタートパックの配布 ○健診会場において、赤ちゃんと保護者に対する絵本の読み聞かせの実施	○ブックスタートパック配布の徹底や子育て支援事業への橋渡しをスムーズに行えるように、引き続き各部署との連携・協力を継続していくことが必要である。 ○配付後に、図書館利用や行事参加に繋がるような働きかけを積極的に行う必要がある。 ○現在の実施体制を維持するため、赤ちゃん抱っこボランティアについてのPRを積極的に行い、新規ボランティアを養成することが必要である。	○関係部署との連絡・相談を綿密に行うことにより、連携を進める。 ○図書館事業案内チラシの配付や声かけを行うことにより、より多くの方に図書館を利用していただけるようにPRを行う。 ○赤ちゃん抱っこボランティアについては、広報を継続的に行い、新規ボランティアの養成を行う。	うち需用費 千円	健康課 生涯学習課 社会教育係 こども育成課

令和2年度 嘉麻市教育委員会 生涯学習課事業計画表（案）概要

【図書館係】

番号	アクションプラン 主要施策	アクションプラン 施策内容	アクションプラン 事業名	個別事業名	令和2年度事業計画						
					実施目標	実施時期/ 回数	事業内容	前年度からの課題	課題解決に向けての対策 (どのような方法で)	主な事業予算	関連事業 (関係機関)
7	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	② 読書活動推進事業	子育て支援講座(絵本でずくずく講座)【ブックスタートフォローアップ事業】	ブックスタート事業のフォローアップ事業として、親子で触れ合いを持つ機会を提供すると共に、保護者に乳幼児期における読書活動(読み聞かせ)の大切さを理解してもらい、子ども達の読書習慣の涵養を図る。	○未定 ○年1回開催	○ブックスタートのフォローアップ事業として、乳幼児期から家庭内での読書活動が推進されるような講座内容を開催する。	○参加率と満足度は比較的高い事業である。引き続き、乳幼児期からの読書活動を喚起する内容を考慮し、新規参加者増を図る必要がある。また、PR方法についても更なる検討が必要である。 ○引き続き、関連機関との協力体制を整える必要がある。	○読書活動の普及を目的として、対象者のニーズに合わせた事業内容とPR方法を考慮する。 ○関連機関との事前協議を綿密に行い、地域に根差したより充実した内容で開催できるよう努める。	うち委託料 千円	スポーツ推進課 生涯学習課 社会教育係
8	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	② 読書活動推進事業	子ども読書の日事業	4月23日の子ども読書の日を契機として、子どもたちが積極的に読書に親しむ環境を整え、子ども達の読書意欲を喚起できるような取組みを実施し、住民全般に理解と関心を深める。	○4月～5月 ○おはなし会スペシャル/各館で年1回	○絵本展 ○おはなし会スペシャル ○図書館おすすめの本のリスト配布 ○利用者のおすすめ本展示	○引き続き、学校図書館との連携を進めながら、子どもの読書に関する事業の周知を図り、継続的な読書習慣を醸成する機運を高める必要がある。	○学校図書館との連携を深め、更に事業内容が充実するように意見交換等を進める。また、PR方法についても工夫を図る。	—	学校教育課 (各学校図書館)
9	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	② 読書活動推進事業	夏休み子ども向けイベント	夏休み期間等に図書資料に関連した事業を開催することで、今までと違った側面からの本の楽しさに触れてもらうことで、図書館利用を促進する。	○7月～8月 ○夏休み子ども向け講座/ 年1回開催	○調べ学習支援講座(工作含む)の開催	○申込み多数の事業となり好評だった。引き続き、魅力ある事業内容の検討を行う必要がある。 ○工作と調べ学習を繋げる事業を計画する等、継続的な図書館利用に繋げるような内容を検討する必要がある。 ○関連機関との連携を強化し、より双方にとって効果的な開催内容について検討する必要がある。	○子ども達のニーズと事業内容が一致するように協議を進める。 ○夏休みの課題(調べ学習)を支援できるようなプログラム構成について検討を行う。 ○より関係機関との連携が深まるように、事前協議を継続的に行う。	—	生涯学習課 文化財係
10	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	② 読書活動推進事業	一日図書館員	子どもの読書活動として、図書館の仕事体験を行い、読書への興味を深めるとともに図書館利用を促進する。	○日時、回数 未定	○子ども一日図書館員の実施	○より多くの集客が図られるように、開催日や対象学年の設定について検討する必要がある。	○開催日については、市内イベント等の情報収集を行い、参加しやすい環境を調査する。また、対象学年の設定については、プログラム構成と併せて協議を行う。	—	—
11	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	② 読書活動推進事業	福岡県子どもの読書活動推進事業	読書応援隊が学校で読書活動を行う際の資質等の向上を図ることを目的として開催する。	○時期未定 ○年1回開催	○読書応援隊を活用した小・中学生の読書活動支援事業	○市内読書ボランティアを含めて読書活動応援隊のスキルアップを目指した事業内容について検討する必要がある。	○市内の読書ボランティアの課題解決に繋がるような事業内容について検討を行う。	—	—
12	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	② 読書活動推進事業	秋の読書まつり	市民が図書館に親しむ機会を提供し、もって図書館の利用を促進する。	○10月～11月 ○本と雑誌のリサイクル市/各館で年1回 ○おはなし会スペシャル/各館で年1回	○図書館スタンプラリー ○本と雑誌のリサイクル市 ○おはなし会スペシャル	—	—	—	—
13	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	② 読書活動推進事業	読書講演会	○年度ごとにテーマを定め、講演会を年1回行い、市民の読書活動と図書館利用の推進を図る。	○5月下旬～7月中旬 ○年1回開催	○講演テーマ及び開催場所を検討し、読書講演会を開催する。	—	—	うち報償費 千円 うち委託料 千円	—
14	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	② 読書活動推進事業	大人のためのおはなし会	大人を対象にしたおはなし会を開催し、癒しの時間や今までと違った本との出会を提供することで、図書館利用を促進する。	○未定 ○年1回開催	特定のテーマを設定することにより、市民の興味・関心を促しながら、絵本の読み聞かせや朗読等を行う。	○開催時期や時間帯について、より多くの方の参加が望めるような設定を検討する必要がある。 ○開催に際しては、読書ボランティアの協力が不可欠となっている。準備期間に余裕を持ち、ボランティアとの意見交換を進めていく必要がある。	○開催時期や時間について、協議を行い、参加しやすい日程を検討する。 ○読書ボランティアとの協議を早めに行い、十分な検討ができるように配慮する。	—	読書ボランティア

令和2年度 嘉麻市教育委員会 生涯学習課事業計画表（案）概要

【図書館係】

番号	アクションプラン 主要施策	アクションプラン 施策内容	アクションプラン 事業名	個別事業名	令和2年度事業計画						
					実施目標	実施時期/ 回数	事業内容	前年度からの課題	課題解決に向けての対策 (どのような方法で)	主な事業予算	関連事業 (関係機関)
15	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	② 読書活動推進事業	高齢者向け読書事業	高齢者層のニーズに合わせた事業を展開することにより、図書館利用を促進する。	○未定	○他部署の高齢者向け事業において、ブックリストの配付や図書館利用のPRを行う。	○PR内容を工夫することにより、より多くの方に関心をもっていただけるように働きかけをする必要がある。	○図書館資料の多様性に触れるようなPRの手法を工夫し、活発な図書館利用を促す。	—	—
16	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	② 読書活動推進事業	図書館資料の特集展示	時事や地域文化に関するテーマ設定を行い、図書館資料を定期的に展示することにより、図書館利用を促進する。	○4月～3月 ○一般図書・児童図書の特集展示/月1回	○一般図書・児童図書の特集展示(毎月)	○社会情勢や地域課題を含めて利用者のニーズを把握し、図書館から魅力あるテーマを提案できるように検討する必要がある。また、PRを積極的に行い、広く周知する必要がある。 ○引き続き、関連機関との連携を進め、図書館と関係機関の双方にとって相乗効果を生むような展示内容を工夫する必要がある。	○館内で意見交換を行い、図書館資料の広がりや豊かさを感じていただけるようなテーマ設定を行う。また、PRを積極的に行い、利用を促す。 ○関係機関との事前協議を行いながら、様々な視点から特集展示テーマを企画し、図書館利用に繋げる。	—	男女共同参画推進課 子育て支援課 健康課
17	4 生涯学習の実現を目指す社会教育の推進	(3)図書館の利用促進	③ 図書ボランティア養成事業	読書ボランティア研修・講座	より充実した読書活動推進のための事業展開を図るため、読書ボランティアの養成及び支援を行う。	○未定 ○読書ボランティアスキルアップ研修/年2回 ○ボランティア養成講座/年4回開催	○読書ボランティアスキルアップ研修 子どもの読書活動に関する研修 ○新規ボランティア養成講座 読書ボランティア養成	○読書ボランティアスキルアップ研修 未実施 ○新規ボランティア養成講座 子ども読書活動の充実を図るような事業内容を検討する必要がある。 読書ボランティア活動を広く市民にPRし、子どもの読書についての理解を深めるとともに、図書館や読書について広く関心をもっていただけるような取組を検討する必要がある。	○読書ボランティアスキルアップ研修 未実施 ○新規ボランティア養成講座 講座終了後の実践に繋がるような事業内容を考慮しながら、継続的なボランティア活動へ移行できるよう工夫する。 子どもの読書や図書館事業への興味・関心を促すPR方法について検討を行う。	図書館ボランティア養成事業総額 千円 うち報償費 千円	—